

「総合知」の創出につながる「融合プロジェクト」の推進と、 学際的協働の場面でファシリテーターとなる人材の育成

文理の枠を超えた探究活動「融合プロジェクト」の高度化を通じ、総合知の創出、学際的協働を主導する科学技術ファシリテーターの育成、ならびに探究能力の評価法及び提示法の構築、学校の枠を超えた科学技術交流を促進し、社会における理数教育の水準向上を目指す。

第Ⅴ期先導的改革型における研究開発目標

「総合知」の学びと創出

自然科学・人文社会科学の融合

学際研究を主導する 科学技術ファシリテーターの育成

次世代の科学技術研究者を涵養

探究活動・研究の高度化と 教育法の開発

学校の枠を超えた連携、指導法の普及

研究開発の内容

【知の探究】第Ⅳ期成果の深化・発展

- 新規な探究スキル講座の導入
- 学外研究者による支援体制の充実
- 卒業生との連携
- 学外での研究発表・論文発表

【知の評価】自己・他者評価の活用

- 段階的ルーブリックを他科目へ展開
- 知の履歴・ポートフォリオの活用
- 外部評価の実施

【知の発信】成果の普及と展開

- 探究パッケージ(教材)の開発
- 教材公開を含めた探究指導法の普及
- 科学技術教育ハブ機能の提供

「総合知」創出プログラムの構成

1年次 知の探究 「基礎」

探究基礎スキルの習得・データ思考の涵養・探究への興味喚起

- 基礎的スキル講座(全生徒)
- データサイエンス講座(理数科・文系フロンティアコース)
- 海外研修・サイエンスツアーの実施(希望者)

2年次 知の探究 「実践」

探究能力の向上・ファシリテーション技術の習得

- 専門に特化した課題研究(理数科・文系フロンティアコース)
- ファシリテーション講座(理数科・文系フロンティアコース)
- 課題研究による文系・理系の多様化(普通科普通コース)

3年次 知の探究 「融合」

「融合プロジェクト」を通じた能力の融合・多様な他者との協働

- クラスの壁を超えた文理融合チームによる探究活動の実施(全生徒)
- 自然科学と人文社会科学(異なる「知」)の融合(全生徒)
- インターディシプリナリーアプローチの導入(全生徒)

実装

反映

先導的改革によって期待される成果

「総合知」の創出と、その創出を促進する科学技術ファシリテーターの育成に資する教育法の確立

「総合知」を活用し、異分野協働に基づくデジタル革新を進め、社会の有り様を変える人材の輩出

文理の境界を越え、次世代の学際研究開発を主導する科学技術人材によるSociety5.0の実現